



消防瓦版

令和5年度歳末福祉パトロールの実施

令和5年12月26日に令和5年度歳末福祉パトロールを実施しました。この活動は占冠村民生委員児童委員協議会が行っており、占冠支署からも担当職員が出席しています。高齢者世帯の健康確認や火気使用状況の確認を目的として今回は7世帯のお宅を訪問しました。火災発生の可能性が高いこんろの周りやストーブ、仏壇などを中心に確認していますが、火災はいつ、どこで起きるかわかりません。日常生活において火災の原因となる可能性のある場所を確認しておくことで火災を未然に防ぎ、安心・安全な占冠村をめざしましょう！

＜注意事項＞

こんろ	着衣着火に注意し、周りに物を置かない。離れるときは必ず火を消す。
電気器具類	コード類の取り扱い、たこ足配線等に注意する。
たばこ	寝たばこは絶対しない。火は必ず消す。
ストーブ	定期的な点検、整備を行う。給油、移動は特に注意し、周りに物を置かない。

★火災の早期発見には住宅用火災警報器（住警器）が非常に有効です。設置されていない世帯は設置するようお願いします。また、住警器は古くなると電子部品の寿命や電池切れなどで火災を感知しなくなることがあるため大変危険です。10年を目安に交換しましょう。

救急出場状況

(12月分)

交通事故	4件(5人)
労働災害	1件(1人)
一般負傷	11件(9人)
急病	10件(8人)

12月計 26件(23人)
累計 206件(182人)
※()内は搬送人員



野生動物対策の状況

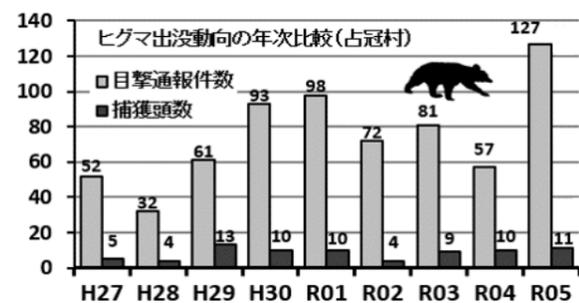
農林課林業振興室
野生鳥獣専門員
☎ 56-2174

エゾシカ

12月の捕獲は駆除11、狩猟3（猟区内）の計14頭と少なく、前月の3割ほどに落ち込みました。農地や道路沿いの山林など捕獲作業が比較的容易な場所でのシカの活動が低下したためと考えられます。例年の現象であり、1月は回復するとみえています。

ヒグマ

1月20日現在もヒグマの活動情報は途絶えており、おおむね安定して冬眠しているようです。改めて令和5年の情報件数を前年度までと比較すると、下図の通り高い値となっています。平年は静かな秋に、人前での活動が盛んだったことが分かっています。



	平成30	令和元	令和2	令和3	令和4	令和5
イ 収束情報総数	305	293	223	339	304	325
ロ 目撃情報件数 (イ内数)	106	113	81	93	63	132
ハ 通報された目撃 (ロ内数)	93	98	72	81	57	127
ニ 調査による目撃 (ロ内数)	13	15	9	12	6	11

続く令和6年シーズンは、どのようなヒグマの姿を見られるのでしょうか。1月27日のヒグマミーティングで得た情報も踏まえて備えてまいります。今月からは春期管理捕獲の期間に入ります。

◆ そのほか

エゾクロテンの活動が特にこの冬、住宅周りで目立ちます。一部は建屋に侵入し家禽やごみに手を出しています。4年前の冬も村内各地で同時多発的にテンの侵入がありました。今年も春までこの状況が続く恐れがあります。家や物置、ごみ置場は隙間なく戸締りし、換気口など開口部には丈夫な金網を張り、食べ物や生ごみは外に置かないなど対策が必要です。テン対策はヒグマ対策にもつながります。しっかり防いでいきましょう。お困りの際は担当までご連絡を。



鶏小屋に現れたテン (1月 伊達氏提供)



しむかっぴー注意報!! /



地域とともに

冬も深まりつつありますが、トナム学校では、この季節ならではの学習を地域の皆さまに協力いただきながら進めているところです。

後期課程生から要望があった茶道の体験活動は、村教育委員会の協力の下、大谷元江占冠村議会副議長を講師にお招きし、下川園子PTA会長にも同席いただいて、1日茶道体験部として行うことができました。作法を学びつつ抹茶や茶菓子を楽しむことができ、日本文化に触れる良い機会となりました。

また、剣道の学習は、占冠中学校と合同で行う予定でしたが、インフルエンザの影響で本校のみで実施することとなり、役場トナム支所にお勤めの岩城瑠華さんを講師にお招きしました。2日にわたって指導いただき、子どもたちも迫力ある打ち込みができるようになりました。丁寧に指導いただき、本当にありがとうございました。

地域・保護者の皆さまには、学習や体育の成果を発表する「チャレンジ発表会」を参観いただきました。学習では、1・2年生は生活科で育ててきた植物の様子を、4年生は共働学舎新得農場での体験を、6年生は将来就きたい職業についての探究の成果を、後期課程生はコミュニティ・スクール議会の成果をご覧いただきました。体育では、一輪車・縄跳び・ダンスをご覧いただきました。特にダンスはアンコールをいただくほど盛り上がりました。地域の皆さまのたくさんのお力添えに心から感謝申し上げます。今後とも、よろしくお願いたします。



茶道体験



剣道学習



チャレンジ発表会



こちら駐在所です

占冠駐在所
☎ 56-2110

バックカントリー遭難の防止 ～冬山は常に危険が潜んでる～

無理のない計画を立て登山計画書を提出しましょう！

無理のない計画を立て、登山計画書を作成して家族や職場等に渡すほか、最寄りの警察署または交番・駐在所に提出しましょう。単独行動は控えましょう。

気象情報等の確認をしましょう！

入山前には必ず最新の天気予報を確認しましょう。また、自分の技術に見合った地形・滑走ルートかどうか、雪崩の危険性についても確認し、慎重に行動しましょう。

万全の装備と余裕のある食料、携帯電話を持ちましょう！

登山時の装備不備や食料不足が最悪の事態を招く恐れがあります。急激な天候の変化にも耐えられる十分な装備と、停滞時に備えて食料や燃料等を準備し、万一の遭難に備えて携帯電話を必ず持ちましょう。

スキー場の標識や注意事項を守りましょう！

スキー場コース外の滑走は、雪崩の発生や立木への衝突などの危険があるので、スキー場の注意事項をきちんと守りましょう。

撤退する勇気を持ちましょう！

悪天候や視界不良時等には、途中で引き返す、撤退するなどし、安全な行動を取りましょう。

